

第2学年2組 外国語学習指導案

令和元年12月2日(月)第5校時
活動場所 4階 2年2組/4階 国際理解ルーム
児童数 男子9名 女子9名 計18名
授業者 秋馬 里菜
A L T D i a n n e

1 単元名 「ほしいものは 何かな?」

2 単元について

(1) 教材について

本単元は、新学習指導要領の第4章外国語活動の2内容(3)言語活動及び言語の働きに関する事項の①言語活動に関する事項「話すこと[やり取り](ウ)「自分や相手の好み及び欲しい物などについて、簡単な質問をしたり質問に答えたりする活動」にあたる。「クリスマスカード」を作るために必要なやり取りを通して、言い表したり尋ねたりする表現に慣れ親しみながら、友達とのコミュニケーションをとることが中心となる活動である。コミュニケーション活動の話題として、今月末にあるクリスマスを取り上げる。クリスマスカードを作るために、「Circle」、「Star」、「Triangle」が欲しいことを要求することは、児童にとって関心をもって取り組める内容であると考え。

(2) 児童について

本学級の児童は、英語に対して興味をもち、積極的に声を大きく出したり、体を動かしたりして取り組む児童が多い。しかし、聞き慣れない単語になると「間違えたらどうしよう」という思いからか小さい声になってしまったり、言うのをためらったりしてしまう児童もいる。そこで、英語への抵抗感をなくすため、「わからなかったら聞いていいよ」、「間違っても大丈夫」とクラスで声かけをしている。児童の意欲を低下させず、コミュニケーションを図る活動に楽しく取り組めるように、児童が「やりたい!」と思えるアクティビティを考えた。

(3) 指導について

新出語彙や聞き慣れない語も多いことから、毎時間ごとにスモールトークを行い、要求することや形を表す英語に楽しみながら触れさせておくようにする。まとめとして、学習した単語を使って欲しい形を答える側と、それに対して反応して、欲しい形を渡す側に分かれて英語によるやり取りを体験させ、コミュニケーションを図ろうとする態度を育てていきたい。

また、単元を通し、スモールトークに取り組む。外国語への雰囲気づくりをするとともに、本時の学習につながる表現を扱う。第1時では、好きな色について扱い、「Like」と「Want」の違いに気づかせる。第2時では、欲しいクリスマスプレゼントについて扱い、前時で扱った「Want」の表現に慣れ親しむとともに、クリスマスへの期待感を持たせる。第3時では、クリスマスカードを用いて本時への興味関心を持たせるとともに、第2時までの使用語句の復習をし、スモールステップで使用表現に慣れさせていく。さらには、相手の要求に対して、丁寧な反応の仕方や、お礼の言い方を扱い、コミュニケーションの素地を固めたい。

3 研究主題との関連

【研究テーマ】

生きて働く知識・技能を身に付けさせる外国語の授業づくり
～自ら進んでコミュニケーションを図ろうとする児童の育成～

研究仮説1

学習過程を統一した授業を実現すれば、児童は安心して取り組み、進んでコミュニケーションを図るであろう。

研究仮説2

目的・場所・状況を設定した生活に即した対話的な活動(アクティビティ)を取り入れれば、児童は進んでコミュニケーションを図るであろう。

手立て1

Small Talk の中で外国語への雰囲気づくりをするとともに、本時の学習につながる表現を扱う。

手立て2

カードを完成させる目的に向かい、生活に即した表現をつかって進んでやりとりをしたいという必要感をもたせる。

前時までの学習



【目指す児童像】

自ら進んでコミュニケーションを図ろうとする児童

4 単元の目標と評価規準

	知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性
目標	英語と日本語の音声の違いに気づき、形の言い方やほしい物を要求する表現に慣れ親しむ。	ほしい形を要求する。	相手に伝わる声で伝えようしたり、聞き取るうしたりする。
評価規準	英語と日本語の音声の違いに気づき、形の言い方やほしい物を要求する表現に慣れ親しもうとしている。	ほしい形を要求している。	相手に伝わる声で伝えようしたり、聞き取るうしたりしようとしている。

5 単元の計画(本時3/3時)

時	目標	活動	使用表現・語彙	評価				
				知	思	主	評価規準	評価方法
1	・ほしい物を要求する表現に慣れ親しむ。	<ul style="list-style-type: none"> ・Greeting ・Alphabet ・Small talk ・Today's goal ・1 by 1 ・Activity ・Look-back ・Greeting 	・I want～.	○			◎ほしい物を要求する表現に慣れ親しもうとしている。	発言内容 行動観察 記録分析
2	・形の言い方に慣れ親しむ。	<ul style="list-style-type: none"> ・Greeting ・Alphabet ・Small talk ・Today's goal ・1 by 1 ・Activity ・Look-back ・Greeting 	<ul style="list-style-type: none"> ・I want～. ・Circle,Star,Triangle 	○			◎形の言い方に慣れ親しもうとしている。	発言内容 行動観察 記録分析

3 (本時)	・欲しいものを答えたり、渡したりして伝えあう。	・Greeting ・Alphabet ・Small talk ・Today's goal ・Activity ・Look-back ・Greeting	・I want~,please. ・Here you are. ・Thank you. ・Circle,Star,Triangle			◎相手に伝わる声で、欲しい形を要求している。	発言内容 行動観察 記録分析
-----------	-------------------------	--	--	--	--	------------------------	----------------------

6 本時の学習指導

(1)目標

- ・欲しい形を要求する。【思考力・判断力・表現力等】(SI、L)
- ・相手に伝わる声で伝えようしたり、聞き取ろうとしたりする。【学びに向かう力・人間性等】(SI、L)

(2)評価規準

観点等	実現状況		
	A(十分満足できる)	B(おおむね満足できる)	C(Bに達しない児童に対する指導の手立て)
思考力・判断力・表現力等	丁寧な英語表現で欲しい形を要求している。	欲しい形を要求している。	欲しい形のみを伝えられるようにする。
学びに向かう力・人間性等	相手に配慮しながら、伝えようしたり、聞き取ろうとしたりしている。	相手に伝わる声で伝えようしたり、聞き取ろうとしたりする。	相手に配慮していない。
評価の方法	発言内容・行動観察・記録分析(振り返りシート)		

(3)展開(3/3時)

時間	児童の活動	教師の活動	ALTの活動	指導上の留意点【評価規準】
3	【Greeting】	Let's start . (s)Stand up , please. Hello, everyone. (S)Hello, Ms. <input type="text"/> . ・HRT と AET で児童各自と「How are you	Hello, everyone. (S) Hello, Ms. <input type="text"/> . How are you today ? (S)I'm <input type="text"/> ,thank you. How is the weather today?	・笑顔で和やかな雰囲気を作る。

		today?」でやりとりを行う。	(S)It's <input type="text"/> .	
3	【Alphabet】	<ul style="list-style-type: none"> ・Let's Sing ABC Song. ・「p, q, r」 ・大文字と小文字の違いはなんですか。 ・アルファベットの形を体で表そう。 	Please listen carefully.	<ul style="list-style-type: none"> ・文字と発音が一致するようにカードを指示しながら行う。
5	【Small Talk】 クリスマスカードについてやり取りをする。	<ul style="list-style-type: none"> ・Wha't this? ・What do you want for your Christmas? ・Hou about you? 		<ul style="list-style-type: none"> ・3つのグループに分かれて、教師と児童とでやり取りを行う。 ・既習の学習内容に関わる表現を使ってやり取りを行う。
3	<p>【Today's goal】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時のトピックを確認する。 <p>C Circle, I want Here you are. 等</p> <p>C 欲しい形について話していた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・Today's goal. <p>ダイアン先生と秋馬先生が何を話しているのか聞いて考えよう。</p> <p>I want to make Christmas card for my mother. I want star.Star please.</p> <p>Here you are.</p> <p>Thank you.</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・Please watch & think. 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師のやり取りを通し、活動の大体がつかめるよう、非言語コミュニケーションを意識的に取り入れる。(表情、ジェスチャー) ・教師のやり取りの中で聞こえた単語や表現を出し合う中で、欲しい形を答える活動の見通しを持たせ、本時の目標を設定する。
Clear Voice でほしい形をつたえて、クリスマスカードをつくろう。				
20	<p>【Activities】</p> <p>「Let's make Christmas Card」</p> <p>活動の内容を知る。</p> <p>C I want～ で伝える。</p> <p>C Thank you.でお礼を言う。</p> <p>教師のやり取りを見聞きし、活動の手順を確認する。</p> <p>① AETと練習をする</p> <p>② 隣の人と練習する</p> <p>③ 前半と後半に分かれて、横3人の友達に欲しい形を要求する。</p>	<p>クリスマスカードを作るためには、どんな表現を使いますか。</p> <p>A:I want ○○.○○ ,please.</p> <p>B:OK! Here you are.</p> <p>A:Thank you</p> <p>A & B:See you.</p> <p>T1 児童の様子を見て、活動に参加したり、助言したりする。</p>	<p>T2,A I see. Right. That is true.</p> <p>Good. Exactly. など</p> <p>T2,A 児童と一緒に活動する。</p> <p>迷っている児童に声をかける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童を称賛したり、一緒に考えたり、安心して楽しく活動できる雰囲気を作る。 ・段階的に練習させる。 ・Clear voice 以外のポイントを使ってできていた児童を称賛し、2回目につなげる。
<p>【評価基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・欲しい形を要求している。【思考力・判断力・表現力等】 ・相手に伝わる声で伝えようとしたり、聞き取ろうとしたりしている。【学びに向かう力・人間性等】 				

10	【Look-back】	<ul style="list-style-type: none"> ・Show the card to your friends. ・How many circle do you have? ・振り返りカードに学習の感想を書く。 ・欲しい形を言いながら振り返りカードを教師、AETに渡す。 ・宛名、メッセージは明日書くことを伝える。 	T2,A I see. Right. That is true. Good. Exactly. など Everyone good job.	・本時のめあてに沿って活動できたことを称賛する。
1	【Greeting】	That's all for today. See you everyone.	See you.	・笑顔で挨拶をし、明るい雰囲気で行われるようにする。

(4)板書計画

Greeting 天気 曜日 日付
Alphabet
Small Talk
Today's goal
Activity
Look-back